

一般質問

議員の知見と活動の集約

一般質問は、町政全般にわたって、議員個人が執行機関に質問し見解を求めるものです。
議員の知見と活動の集約であり、議会活動の「花形」とも言われています。

吉岡町議会では、質問・答弁をあわせて、1人 60 分以内の持ち時間があります。



▲本会議の様子を
生中継・録画でも配信



男女共同参画計画の推進を



ふじた
藤多ゆかり 議員

A さまざまな取り組みを実施していく



Q 第2期吉岡町男女共同参画基本計画のこれまでの取り組み、審議会などにおける男女比率の現状、今後の具体的な計画と課題は。

A 啓発のための映画上映会、DV 防止被害者支援研修会など実施、審議会などにおける男女比率は 29.1%と若干減少。今後は意識づくり・環境づくりについて周知啓発をはじめ、さまざまな取り組みを実施していきたい。

Q 消防団員確保の施策・広報活動は。

A 消防団行事の統合・一部廃止や団員の待遇改善を図り、団員募集活動を行っている。

Q 吉岡中体育館エアコン設置について、計画の進捗状況は。

A 調査などを考慮して、令和8年度から具体的

に動きだせるよう準備を進めたい。

Q 日本の英語能力指数は10年以上にわたり下降傾向にあるが、ICTを効果的に利活用している吉岡中の現状は。

A 令和5年度の中学校3年生を対象とした全国学力学習調査では全国平均より高く、県平均を上回っていた。



周知・啓発を進めたい
(男女共同参画週間)

基本計画を どのように受け止めたか



ひろしま たかし
廣嶋 隆 議員



A 町の要望に即した基本計画である

Q 令和7年3月に策定された「次期最終処分場施設整備基本計画」（次から基本計画）の内容について、町はどのように受け止めたか。

A ※クローズド型で計画され、浸出水が外部に流出しない無放流式となっており、遮水工には耐久性に優れた粘性土層が採用されている。住民要望などが計画に取り入れられ、町の要望などに即した基本計画である。

Q 町はこの基本計画で、渋川広域組合にどのような要望を行うのか。

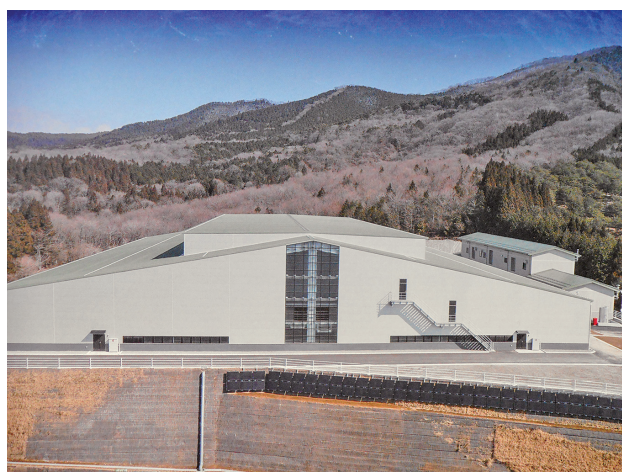
A 地域住民に開かれた施設、環境学習や環境教育に役立つ施設となるよう要望していく。

Q 基本計画の中で被覆施設や管理棟について、耐震性に触れていないが、町の見解は。

A 耐震性・安全性について、具体的には次の基本設計の中で耐震性能を決定し、実施設計で構造計算などを行う予定となっている。

Q 基本計画には疑問点がある。町の見解は。

A 基本計画に記載の誤りがあり、修正事項は渋川広域組合に依頼した。



令和11年度には埋め立てが終了する（エコ小野上処分場）

※クローズド型

処分場の上を屋根や壁で覆ったり、建築物などの下に作られる型式のことです。処分場の上が覆われていないオープン型と違い、雨水やガス、臭気が管理しやすいなどの利点があります。

運搬計画が盛り込まれていないが

ホームページへの掲載を検討

Q 基本計画に運搬計画が盛り込まれていないが。

A 基本計画は必要な施設などについて、基本的な方向性を示すものであるため、運搬計画までの記載はないが、ホームページへの掲載を検討していきたい。

Q 用地買収の進捗状況について、地権者は何人応じたか。

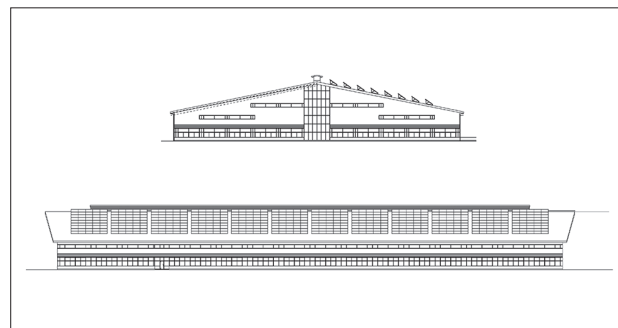
A 用地買収は令和7年9月以降の計画となっているため、応じた人数は示せない。地権者数はのべ44で、うち官公庁が4となっている。

Q 次期最終処分場の周辺対策について、町の考えは。

A これまで周辺対策について要望を受けており、周辺住民への影響に配慮し、地域のニーズ・要望を取り入れた中で計画し、地域の人々と協議を重ね、進めていきたい。

Q 今後の周辺住民との協議を含めたスケジュール案の発表は。

A なるべく早くお示ししたい。



新施設は壁の下部を全面ガラス張りにして、屋根には太陽光発電設備（200kW）を設置する
南北120m×東西69m（被覆施設立面図案）

産業団地土地譲渡の 同意書提出状況は



とみおか えいいち
富岡 栄一 議員



A 現在取得に向け努力している

Q 駒寄スマート I C ^{インターチェンジ} 西側周辺の産業団地地権者から「土地の譲渡に係る同意書」の提出をお願いしているところだが、現在の状況は。

A 現在、同意書の提出をしていない人々に、順次提出のお願いに伺っている。

Q この事業を成功させるには、プロジェクトチームを作り、行っていくべきでは。

A 現在、産業振興室員 4 人で本事業に取り組んでおり、道路などのインフラ整備は、関係部署に協力依頼の体制をとっている。

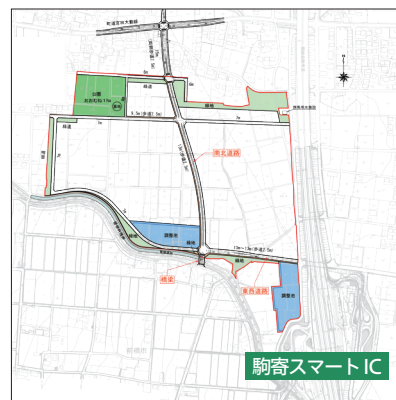
Q 産業団地計画では、前橋市と連携し行っていくほうが良いと思うが。

A 前橋市と、「駒寄スマート I C 周辺での産業振興に関する覚書」に基づき、前橋市の担当部局

と詳細な調整を行っている。

Q 企業誘致は、町長によるトップセールスを積極的に行うべきでは。

A 企業誘致にあたっては、私も先頭に立ってトップセールスを進めている。現在、県外を含め、他市町村の状況参考に検討している。



前橋市との連携が重要
(駒寄スマート IC 周辺の産業団地計画案)

学校周辺のゾーン30化を



みやうち まさはる
宮内 正晴 議員



A 公安委員会の所管、地元の理解が必要

Q 駒寄小周辺をゾーン 30 にと思うが。

A 公安委員会の所管であり、地元の理解も必要。令和 8 年 9 月 1 日に改正道路交通法施行令が施行され、生活道路は時速 30km に規制がかかるので、今後の対策を考える。

Q ヘルプマーク・カードの窓口対応は。

A 交付時に使用方法などの説明を実施。状況に応じた対応をしていく。

Q 防災協定の締結促進や防災体制強化は。また、PR 活動はどう行っているのか。

A 協定の締結数は現時点で 44 になっている。今後も災害時協定の締結を積極的に進めていく。PR 活動は広報よしおか・町ホームページへ掲載、地域の防災訓練を通じて、周知を図る。

Q 滞留解消対策で午王頭川に橋を架けては。

A 対岸道路が未整備であるため、慎重に検討。

Q 学校のセキュリティ対策、心のケアは。

A 防犯教室・不審者侵入への避難訓練を定期的に実施。事案発生時はスクールカウンセラーを臨時派遣の要請。



駒寄小周辺にも児童を守るゾーン 30 を
(明治小北側ゾーン 30)

下水道管老朽化の今後の対策は



あきやま みつひろ
秋山 光浩 議員



A 適切な施設管理を徹底

Q 埼玉県八潮市の、下水道管老朽化が原因と思われる陥没事故を受け、今後町としてどのような対策を立てるのか。

A 国が新たに示す指針や従来の下水道法の維持修繕基準に基づき、適切な施設管理を徹底。

Q 3月18日国土交通大臣から、直径が2m以上で敷設から30年以上が経過した下水道管の緊急点検指示が出されたが、町内に該当する下水道管はあったのか。

A 町が管理している下水道管の最大口径は800mmで、管延長は37m。30年以上経過している下水道管の総延長は4万6589m。

Q 吉岡町に限ったことではなく、全国的に水道事業インフラの更新に追われる時期を迎えてい

ると感じる。近い将来、使用料金・利用料金の値上がりも視野に入ってくるか。

A 水道施設を計画的に更新し、できるだけ健全な状態で次世代に引き継ぎたい。必要なタイミングで適正な料金改定も検討しなければならない時期も来ると考えている。



町のマンホールのデザインは名産品である【ぶどう】と【こけし】が描かれている

都市計画マスタープラン改定の方角性は



さかた かずひろ
坂田 一広 議員



A 土地利用と交通移動手段の一体化へ

Q 都市計画マスタープラン改定について、町のマスタープランは平成13年に作成され、平成28年の改定を経て現在に至っている。今回の改定の目的と基本方針、方向性は。

A 吉岡町都市計画マスタープランは、おおむね20年後のまちの姿を展望した上で、その実現に向けての大きな道筋を示したものである。今回の改定の目的は、吉岡町では駒寄スマートICを核とした地域振興が進展する一方、住宅のバラ建ちが進み、市街地が拡散したり、1時間に1本以上のバス路線が1路線のみで、自動車以外の交通手段がなかったり、身近な公園が少なかったりするなど、課題が山積していることから、都市計画マスタープランを

吉岡町公共交通マスタープランとあわせて改定し、「まちづくり・土地利用」と「交通・移動手段」が一体となった方向性で都市計画マスタープランを改定し、「思いを紡ぎ、未来につなげるまちづくり 吉岡」を実現していくことであると考



次回は令和8年度に改定される吉岡町都市計画マスタープラン

学校体育館の エアコン設置の見通しは



いいじま まもる
飯島 衛 議員



A 必要性の高い中学校から準備したい

Q 令和6年3月議会でも質問したが、小・中学校体育館のエアコン設置の見通しは。

A 最も必要性の高い中学校の体育館からと考えている。また、国の補助金の交付要件が緩和されたことに伴い、来年度から動き出せるように準備を進めたい。明治小の体育館は、建築後44年が経過しており、大規模改修または建て替えの検討が必要と考えている。

Q 県道前橋伊香保線の歩道の整備をしているところに、穴薬師のケヤキという巨樹があって工事が中断しているが、どのようにするのか。

A 穴薬師のケヤキを残し、ケヤキの裏側を回る形で歩道を新設すると渋川土木事務所から聞いている。



穴薬師のケヤキの維持管理を

Q 町内には、上野田に^{たきいずみ}瀧泉神社の鳥居杉と、明治小の駐車場にケヤキの巨樹があるが、天然記念物に指定して管理すべきと思うが。

A 天然記念物にすることは、所有者が将来にわたって保護と管理に対し責任を負うことであるため、慎重に判断したい。

Q 産業団地の工事は今の時点でどのくらいの予算規模になるのか。

A 基本計画策定業務にて算定を行っているところである。

Q 国や県の補助金はどのくらい見込めるのか。

A 産業団地へのアクセス道路、南北の道路・東西の道路は、国の交付金事業となっている。

Q 万が一、どうしても賛成できない人がいた場合の対策は。

A 地元の理解があつての事業であるため、懇切丁寧な説明や訪問を通して理解を求めている。

Q 団地内の区画道路は、進出する企業の要望など聞くとあるが、造成計画は。

A 基本計画案では、東西に大きく2区画の造成計画を予定しているが、方針が変わる可能性がある。

乾電池などの回収方法が分かりづらいが

効果的な回収方法を検討したい

Q アルカリ乾電池とマンガン乾電池は不燃ごみに出せるのに、ニカド電池とリチウムイオン電池は役場で回収するとのことだが、紛らわしいと思う。改善の余地はあると思うが。

A ボタン電池などの回収方法なども含め、今後効果的な回収方法を検討したい。



リチウムイオン電池の回収を